

WELCOME | イチケンからの取材招待状



建設現場から出るゴミを最小限に！

徹底した分別ルールを取り入れているよ。

Q イチケンさんは何をしている会社なの？



スーパーマーケットやショッピングセンターなどのお店からホテル、スポーツクラブ、マンションまでたくさんの建物を作っているよ。環境にやさしい技術を使って人と未来に寄り添いながら、街づくりのお手伝いをしているんだ。



商業施設の建築を数多く手がけています。写真は東京都豊島区の「アイテラス ANNEX」。



ズバリ質問！

Q イチケンさんのSDGsアクションは？

分別方法が一目でわかる容器や看板を設置 建設現場での温暖化対策



建設現場からは、木材や金属の端材、廃プラスチックなどさまざまなゴミが排出されるんだ。これらのゴミを品目ごとに分別してリサイクルすることで、廃棄量を減らして資源を有効活用できる。エネルギーの節約やCO₂の発生削減にもつながるよ。分別ルールが一目でわかるよう工夫した容器や看板で、現場で働くたくさんの人に伝わりやすくしているよ。



素材別に分けられたリサイクル容器が並ぶ。

建設現場ではパトロールを行いゴミ分別を徹底しているよ。



取材の感想

1年間の建設業の産業廃棄物の排出量は約8,094万トン*1。その量は25mプール約22.5万杯分*2でも、分別してリサイクルに回せば、その分をゴミでなく資源として次につなげられるよね。私も家や学校で、負けなくらい分別するぞ！

*1. 環境省「産業廃棄物の排出・処理状況(令和3年度実績)」より *2. 深さ1.2m、長さ25mとした場合

